

令和5年12月21日 佐藤

～ 20名の中学生議員が未来のすみだをより良いまちにする政策を提案 ～

令和5年度墨田区中学生区議会を開会

区では、将来の墨田区を担う区内の中学生に、区議会を模擬体験してもらい、主権者としての意識や郷土への愛着・関心を深めてもらうことを目的として、平成6年度から「墨田区中学生区議会」を開催しています。この中学生区議会における提案をきっかけに実現した取組みもあるなど、若者の区政への参加を促進しています。昨日12月20日（水）に、墨田区議会本会議場（墨田区吾妻橋1-23-20）にて、30回目の開催となる「令和5年度 墨田区中学生区議会」を開会しました。

開催にあたって、6月に区立中学校10校の代表として各校2名、総勢20名の「中学生議員」を選出。各議員は、本番に先立って、校内で動画による事前研修を受講し、区の取組みや方針、議会制度について理解を深めるとともに、友人や家族に区に実現してほしいことなどを聞き取り、今回の政策提案に活かしています。

今年の中学生区議会は、すみだのまちを盛り上げ、未来へ引き継ぐための「みんながいきいきと暮らせるまち すみだ」、「安全安心なまち すみだ」、「誰もが楽しめるまち すみだ」という3つのテーマについて、中学生ならではの感性で捉えた疑問や課題を質問し、山本区長らが答弁を行いました。

午後2時、中学生議員たちは緊張した表情で本会議場に着席しました。区からは、山本区長、副区長、教育長、幹部職員らが出席。区議会からも、関係議員らが列席しました。今年の中学生区議会の議長を務める寺島中学校2年の大久保 美希（おおくぼ みき）議員が開会宣言したのち、中学生議員3名による代表質問が行われました。

障害に関する出前授業実施と、動画やポスターなどでの区民への理解促進についての提案（みんながいきいきと暮らせるまち すみだ）、区内放送やYouTubeを活用した詐欺防止と中学生のパトロールへの参加についての提案（安全安心なまち すみだ）、区内産業の現場取材と、SNSを活用した若い世代への情報発信についての提案（誰もが楽しめるまち すみだ）を行いました。区長に対して堂々と質問する姿は、これからの墨田区を担う意気込みも感じられました。

本会議の後には、上記3つのテーマに分かれて委員会を開会。区の幹部職員に対し、出席した20名の中学生議員全員から、質問や提案などがありました。

今回、議長を務めた大久保議員は、今回の中学生区議会への参加について「本会議場の椅子に座るのが憧れで、今回議長に選ばれて本当にうれしかった。緊張もせずに、スムーズに議事を進められてよかった。とてもいい経験になった。」と振り返りました。

《概要》令和5年度墨田区中学生区議会について

日時：令和5年12月20日（水）14時00分～

会場：墨田区議会 本会議場 ほか（墨田区吾妻橋1-23-20）

出席者：中学生議員20名（各校2名×10校） 区長、副区長、教育長、区議会議長 ほか

《写真》

代表質問1



代表質問2



区長答弁



委員会質問 1



委員会質問 2



集合写真



《詳細》代表質問について

【テーマ】みんながいきいきと暮らせるまち すみだ

障害に関する出前授業実施と、動画やポスターなどでの区民への理解促進についての提案

質問者：両国中学校 2年 小長井 凜（こながいらん）

内容：障害についての出前授業を墨田区の小・中学校で実施するとともに、協力する各校の生徒が集まり、啓発動画やポスターを作成し、情報発信することにより、障害への理解を促進する。

【テーマ】安全安心なまち すみだ

区内放送や YouTube を活用した詐欺防止と中学生のパトロールへの参加についての提案

質問者：本所中学校 2年 高倉 唯（たかくら ゆい）

内容：特殊詐欺が多く発生する時間帯を狙って区内放送や区の公式 YouTube チャンネルで耳に残るような詐欺対策の音楽や動画を流すとともに、中学生が詐欺防止のパトロール活動に参加し、注意喚起を行う。

【テーマ】誰もが楽しめるまち すみだ

区内産業の現場取材と、SNS を活用した若い世代への情報発信についての提案

質問者：錦糸中学校 2年 橋本 周磨（はしもとしゅうま）

内容：区内の中学生がアイデアを持ち寄り、10代～20代の若い世代が墨田区の産業に興味を持ち、魅力を感じる企画を考え、区内の事業者の現場取材を通して写真や動画の撮影を行い、Instagram等のSNSを活用して情報発信する。

《お問合せ》 広報広聴担当（広聴・区政情報担当） 03-5608-6930

お問合せは午後5時までをお願いします。（広報広聴担当（報道担当） 03-5608-6220）